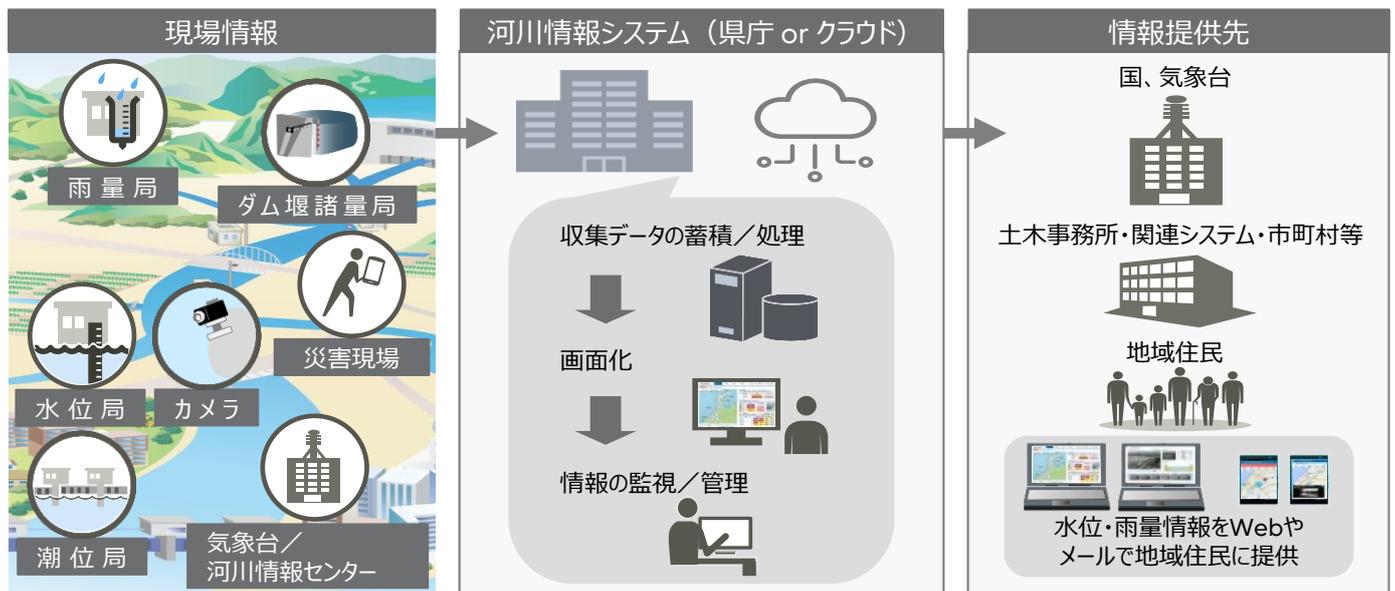


Fujitsu 河川情報システム



近年、ゲリラ豪雨や線状降水帯が多発しており、河川の氾濫や水害の被害軽減に向けて、適切な河川管理が必要となっています。

河川情報システムは、河川管理に必要な情報（水位・雨量・気象等）を収集・演算し、それを提供することで、関係者の迅速かつ的確な水防活動や、住民の自主的な避難行動を支援するシステムです。



システムの特長

- クラウド環境でのシステム構築**
 オンプレミス環境の他クラウド環境でのシステム構築も可能。
- 直感的に把握できる画面**
 優れたユーザインタフェースによる直感的で分かりやすい画面。
- 防災担当職員の負担軽減**
 訓練機能や、報告書への観測データ自動読み込み、大型モニタ表示により、防災担当職員の負担を軽減。
- GPSを利用した情報提供**
 スマートフォンのGPS機能により、正確な現在地付近の河川情報を提供し、迅速な水防活動・的確な防災対策が可能。
- 強固なセキュリティの確保**
 インフラセキュリティ監査、WEBアプリケーション監査、不正中継監査により強固なセキュリティを確保。
- 各種防災関連機関との豊富な接続実績**
 気象庁や国土交通省など関連する防災機関との豊富な接続実績により、経験を活かしたシステムを提供。
- 住民・職員に対する多彩な情報提供方法**
 パソコン、スマートフォン、緊急速報メール、登録制メール、FAXなど、情報伝達チャネルの多彩なラインナップ。

Fujitsu 河川情報システム

主な機能

■ データ収集配信機能

雨量・水位データ・河川の画像をタイムリーに収集し、関連機関やシステムへ配信。

■ 演算機能

収集した観測データに水文演算、集計演算、統計演算を実施。

■ 画面表示機能

住民向け、職員（防災関係者）向けにサイトを分け、それぞれの目的にあった画面を提供。

■ メール配信機能

気象情報や基準値超過情報を、登録者（県民・職員）にメール配信。

■ 水防活動支援機能

「洪水予報」「水防警報」「水位周知」の発表文をFAXやメールで関係機関へ配信。タイムラインの表示や報告書の作成を支援。訓練用データ用いた水防訓練、操作訓練。

■ データ管理機能

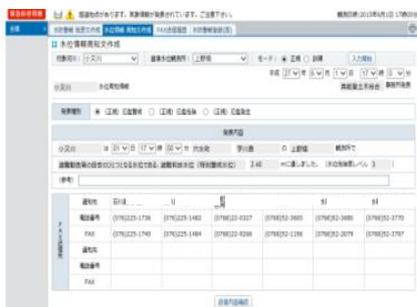
収集したデータをや基準値、諸元情報を長期保存。変更や修正も可能。

■ システム管理機能

システム全体の稼働状況を管理し、異常発生時に管理者に通知。

画面イメージ

■ 観測データの自動的読込画面（職員向け）



■ 河川水位情報の大型表示画面（職員向け）

事務所	河川名	観測所	水位(m)	水位超過		時刻	水防警報					
				水位超過	基準水位		準備	解除				
〇〇	〇〇川	〇〇〇	3.32	水位超過	3.00	11:50 ▲	11:40	12:10				
〇〇	〇〇〇川	〇〇	2.11	水位超過	2.00	12:00 ▲	11:50	12:10				
〇〇	〇〇川	〇〇〇〇	2.22	水位超過	2.02	11:30 ▲	11:40					
〇〇	〇〇川	〇〇〇	2.41	水位超過	1.88	11:40 ▲	12:10					
〇〇〇	〇〇川	〇〇〇	17.54	水位超過	2.31	12:00 ▲	11:50					
〇〇	〇〇川	〇〇〇	5.2	水位超過	17.44	10:50 ▲	11:00					
〇〇	〇〇〇川	〇〇〇〇〇	-0.00	水位超過	0.70	12:00 ▼	11:40	12:10				
〇〇	〇〇川	〇〇	3.55	水位超過	1.80	11:40 ▼	11:20	11:30				
水位超過				2	河川	2	箇所	避難待機	1	河川	1	箇所
水位超過				1	河川	2	箇所	準備	2	河川	2	箇所

■ 雨量水位情報画面（職員・住民向け）



■ 雨量水位超過画面（職員・住民向け）



氾濫危険水位の表示



注意 ●ご使用の際は「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●機器の改良のため、予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
●印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

富士通Japan株式会社

お問合せ先

https://mkt-japan.global.fujitsu.com/fjj/inquiry_form01.html

2025年11月 第15版

© 2025 Fujitsu Japan Limited